

「森の力」を活かした防災・減災の取り組みを世界に発信

東日本大震災から4年。悲しくも我々が学んだ教訓は、人工物による画一的な防災だけでは限界があるということでした。このシンポジウムでは、植物生態学者、歴史、哲学、生物学、脳科学、森里海連環学、宗教、そして鮎屋など、さまざまな角度から検証し、いにしえから日本人が大切にしている自然と共に生きる多様性のある防災・減災のあり方を探りたいと思います。

防災とは未来への想いであり、それはまさに今生きる我々の生き様の問題と考えています。

いのちを守る森の防潮堤推進東北協議会会長 日置道隆



UN World Conference on
Disaster Risk Reduction
2015 Sendai Japan

いのちを守る森の防潮堤推進東北協議会は
第3回国連防災世界会議を支援しています。



岩沼市千年希望の丘

第3回国連防災世界会議 パブリック・フォーラム

—日本の智慧がここに集結 自然とともに生きてきた日本の伝統が今蘇る—

宮脇 昭(森の防潮堤提唱者)

世界的権威ある米外交専門誌「フォーリン・ポリシー」の
“グローバルシンカー(世界的思想家)100人”に選ばれました!

森の防潮堤 推進シンポジウム

3月17日(火) 14:00~

入場無料

会場 AER 5F

仙台市情報・産業プラザ多目的ホール
会場住所 仙台市青葉区中央1丁目3-1

「レジェンド・オブ・ザ・フォレスト 宮脇昭87歳と木を植える子どもたち」映像初公開

【講演予定者】

- 「脳科学の世界的権威」小泉 英明 (日立製作所フェロー、公益社団法人日本工学アカデミー副会長)
- 「震災学の提唱者」佐々木俊三 (東北学院大学副学長)
- 「仙台市出身のエコマネジメントの第一人者」鈴木邦雄 (横浜国立大学学長)
- 「森里海連環学の提唱者」田中 克 (京都大学名誉教授)
- 「仙台市出身の歌う生物学者」本川 達雄 (東京工業大学名誉教授)
- 「環境考古学の提唱者」安田 喜憲 (立命館大学環太平洋文明研究センター長) (五十音順)

【問合せ】いのちを守る森の防潮堤推進東北協議会 事務局 〒981-0931 仙台市青葉区北山1-14-1 金剛寶山 輪王寺内

TEL 022-234-5327

Mail rinnoji_jimusho@yahoo.co.jp

URL <http://morinobouchoutei.com/>

主催:いのちを守る森の防潮堤推進東北協議会 共催:公益財団法人生存科学研究所

協賛:株式会社アミノ、学校法人尚美学園、東北電力株式会社、株式会社三五、東北エアサービス株式会社、株式会社清月記

後援:岩沼市、株式会社エフエム仙台 協力:株式会社中居堂、宮城県柴田農林高等学校、パナソニック松愛会東北支部

森の防潮堤 推進シンポジウム

—日本の知恵がここに集結 自然とともに生きてきた日本の伝統が今蘇る—

3月17日(火) 入場無料 14:00~ 会場 **AER 5F** 仙台市情報・産業プラザ多目的ホール

「森の力」を活かした防災・減災の取り組みを世界に発信

東日本大震災から4年。悲しくも我々が学んだ教訓は、人工物による画一的な防災だけでは限界があるということでした。このシンポジウムでは、植物生態学者、歴史、哲学、生物学、脳科学、森里海連環学、宗教、そして鮎屋など、さまざまな角度から検証し、いにしえから日本人が大切にしている自然と共に生きる多様性のある防災・減災のあり方を探りたいと思います。

防災とは未来への想いであり、それはまさに今生きる我々の生き様の問題と考えています。

いのちを守る森の防潮堤推進東北協議会会長 日置道隆



—プログラム (予定)—

- 14:00 受付・開場
14:30 主催者挨拶 日置道隆 いのちを守る森の防潮堤推進東北協議会会長
14:40 映像公開 田邊敏憲 尚美学園大学学長 「レジェンド・オブ・ザ・フォレスト 宮脇昭87歳と木を植える子どもたち」

第1部：基調講演

- 小泉英明 日立製作所フェロー、公益社団法人日本工学アカデミー副会長（脳科学者）—子どもたちの脳を育む森づくり—
本川達雄 東京工業大学名誉教授（生物学者）—「私」が生きる—のが生物—

第2部：いのちを守る森づくり

- 鈴木邦雄 横浜国立大学学長—東北被災地の海岸林再生とふるさと復元—
安田喜憲 立命館大学環太平洋文明研究センター長（環境考古学者）—コンクリート防潮堤と森の防潮堤—
田中 克 京都大学名誉教授（森里海連環学提唱者）—森里海連環学の課題「いのちのふるさと海と生きる社会」—
高野 薫 株式会社三五 安全・環境部—三五の森の防潮堤「南海トラフ地震に備えて」—
浅川 順 尚美学園大学教授—映像公開（再）—

第3部：岩沼市「千年希望の丘」という挑戦

- 菊地啓夫 岩沼市長—「千年希望の丘」プロジェクトについて—
佐々木俊三 東北学院大学副学長（哲学者）—「震災学」から見た「千年希望の丘」—
上野敏史 株式会社アミノ代表取締役社長（うまい鮎勘）—鮎屋が木を植える理由—

17:30 閉会挨拶 青木 清 公益財団法人 生存科学研究所理事長

【問い合わせ】いのちを守る森の防潮堤推進東北協議会 事務局

〒981-0931 仙台市青葉区北山 1-14-1 金剛寶山 輪王寺内

TEL 022-234-5327

Mail rinnoji_jimusho@yahoo.co.jp

URL <http://morinobouchoutei.com/>



いのちを守る森の防潮堤推進東北協議会は
第3回国連防災世界会議を支援しています。